

市民の皆様へのメッセージ

鳴門市長の泉理彦です。

去る6月24日、徳島県は、最近の感染状況等を踏まえ、「とくしまアラート」を解除しましたが、これから、夏休みやお盆も控え、人の移動が多くなる時期を迎えることや、これまでの変異株よりも感染力がさらに強いデルタ株（インド株）が全国で確認されてきており、いつまた感染が拡大してもおかしくない状況にあることから、新たに6月21日から8月15日までを「第5波“早期警戒期間”」として、より一層の感染防止対策の徹底を図ることとされました。

また、沖縄には「緊急事態宣言」が継続中であり、北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県には「まん延防止等重点措置」が発令中であり、皆様には、こうした地域への移動は極力控えていただくとともに、

- ・3密（密閉・密集・密接）の場面はもとより、「2密・1密」についても避ける
- ・マスク着用、咳エチケット、うがい、手洗い手指消毒、大声を出さないなど
- ・大人数での会食はしない

など、基本的な対策の徹底を引き続き、お願いいたします。

本市における新型コロナワクチン接種については、医療従事者、高齢者施設入所者の方への接種を完了し、一般高齢者への接種が進んでおります。市内37の医療機関での個別接種のほか、ポートルース鳴門のウズホールや大麻中学校を会場とする集団接種も始まり、高齢者への接種は7月中に完了する見込みとなっております。

さらに、お盆までに、対象市民の約4割の方が接種を終えられ、接種回数の合計は、本市が想定している総接種回数の5割を超える見込みです。

64歳以下の方への接種につきましては、現在次の優先順位に該当する基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者の方へのご案内を進めているほか、60歳以上の方につきましても、6月末までに順次接種券をお手元にお送りさせていただいておりますので、届いた方から接種予約を行っていただきますようお願いいたします。

加えて、保育所や認定こども園、放課後児童クラブや子育て支援事業などに従事されている方、並びに幼稚園や小中学校の教職員の方、民生委員・児童委員の方、海外留学予定者など市独自の先行接種の対象者へも、接種に向けた調整作業を並行して進めております。

60歳未満の一般の方を対象とした接種につきましては、8月中旬以降の接種開始に向けて準備を進めておりますが、提供されるワクチンの種類や供給量など、刻一刻と変化する状況を見極め、接種方法やご案内のタイミング等に関する課題などに適切に対応しながら、引き続き「安心、迅速、円滑なワクチン接種」に取り組んでまいります。市民の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

令和3年7月5日

鳴門市長 泉 理彦